

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

Table with 4 columns: 団体名, 担当者部署, 担当者役職, 住所. Values include 川根本町, 情報政策課, 主任主査, 横畑和哉, 428-0313 静岡県川根本町上長尾627.

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

Table with 2 columns: アドバイザー, 評価. Includes text for evaluation and expectations regarding the advisor's performance and future opportunities.

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

Table with 6 columns: 派遣日, 開始時刻, 終了時刻, 内休憩時間(分), 活動時間(分). Includes details for activities on 2022年2月3日.

4. 報告書についてのAPPLICホームページへの掲載許可

Table with 2 columns: 掲載許可, 〇掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

Table with 2 columns: 5-1. 支援を受けた対象者, 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果. Includes detailed descriptions of support recipients and outcomes.

|   |  |                 |
|---|--|-----------------|
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | 自治体DXの概要の説明をしたが、実際にそれぞれ担当する業務にどう生かしていくかについて具体的なイメージができていないと思われるので、引き続き講演、研修また、R4年度から新たに電子申請システムを導入予定であるので、それらの操作実習など、随時実施していくことが必要であると感じた。   |                 |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>自治体DXの理解を深めるために行ったため、今後、業務をしていくなかで個別に担当課と協議し、また電子申請システムに関する操作実習を実施する予定となっている。その際に疑問点が出てくると思われたので、研修日にはアンケートを実施しなかった。 |                 |
| 5-3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものリストより選択下さい  | ②次年度に予算化を図り推進する |
| 事業の最終的な目指す姿                                   | 各課、必要に応じてデジタル化を進め、住民へのサービス向上を目指す。またその取組は業務効率化につながり様々な働き方が可能となること。  |                 |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

